

観点	番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
		2・東書	第1学年 第2学年 第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	算数・112, 算数・113 算数・212, 算数・213 算数・312, 算数・313 算数・412, 算数・413 算数・512, 算数・513 算数・612	新編あたらしいさんすう1① はじめよう!さんすう, 新編あたらしいさんすう1② みつけよう!さんすう 新編新しい算数2上 考えるっておもしろい!, 新編新しい算数2下 考えるっておもしろい! 新編新しい算数3上 考えたことがつながるね!, 新編新しい算数3下 考えたことがつながるね! 新編新しい算数4上 考えたことがつながるね!, 新編新しい算数4下 考えたことがつながるね! 新編新しい算数5上 考えたことがつながるね!, 新編新しい算数5下 考えたことがつながるね! 新編新しい算数6 数学へジャンプ!
取扱内容	学習指導要領の総則及び各教科の目標、内容等	<p>○ 数と計算については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～絵を見てブロックを動かしたり、残ったどんぐりの数を求めたりする活動</p> <p>第2学年～乗り物に乗っている人数を求めたり、かけ算の式になるおはじきの並べ方を考えたりする活動</p> <p>第3学年～クッキーを同じ数ずつ分けたり、二つのわり算の問題を比べたりする活動</p> <p>第4学年～ポットに入る水のかさの表し方を考えたり、2本のテープを合わせた長さを求めたりする活動</p> <p>第5学年～リボンの代金を求める式を考えたり、鉄の棒1mの重さを求めたりする活動</p> <p>第6学年～ペンキで塗れる板の面積を求める式を考えたり、ペンキ1dLで塗れる板の面積を求めたりする活動</p> <p>○ 図形については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～似ている形を集めたり、点と点をつないでいろいろな形をかいたりする活動</p> <p>第2学年～切り取ったパズルの形を仲間分けしたり、身の回りから長方形や正方形を見つけたりする活動</p> <p>第3学年～身の回りから三角形を見つけたり、円の周りの点や中心を直線で結んでかいた三角形を仲間分けしたりする活動</p> <p>第4学年～四角形を仲間分けしたり、平行四辺形のかき方を考えたりする活動</p> <p>第5学年～合同な四角形を見つけたり、合同な四角形のかき方を考えたりする活動</p> <p>第6学年～複数の図形を仲間分けしたり、拡大図のかき方を考えたりする活動</p> <p>○ 測定については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～テープに長さを写し取って長さを比べたり、陣取り遊びをしたりする活動</p> <p>第2学年～鉛筆の長さを比べる方法を考えたり、はがきの横の長さを測ったりする活動</p> <p>第3学年～電池とコンパスの重さを比べたり、ランドセルの重さを測ったりする活動</p> <p>○ 変化と関係については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第4学年～二つ時計板の時刻の関係を式に表したり、正三角形を並べてできた図形の正三角形の数と周りの長さの関係を表に表したりする活動</p> <p>第5学年～直方体を積み重ねてできた直方体の高さと体積の関係を表に表したり、正方形の数と棒の数の関係を式に表したりする活動</p> <p>第6学年～時間と水の量の関係を調べたり、2本の比例のグラフを比べたりする活動</p> <p>○ データの活用については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～生き物の数を整理したり、生き物の数の分だけ色を塗ったりする活動</p> <p>第2学年～みんなでしたい遊びを表やグラフに表したり、表やグラフから分かることを考えたりする活動</p> <p>第3学年～けがをした時間と人数を表に整理したり、三つの表を一つにまとめたよさを考えたりする活動</p> <p>第4学年～折れ線グラフから分かることを考えたり、二つの事柄について調べたことを表に分かりやすく整理する方法を考えたりする活動</p> <p>第5学年～好きな給食のメニューの割合をグラフに表したり、二つのグラフを比べて分かることを考えたりする活動</p>			

	<p>第6学年～データから、長縄の8の字跳び大会の優勝クラスを予想したり、日本の年齢別人口について二つのグラフを比べて考えたりする活動</p> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～加法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、加法の計算の仕方を考えたり、数の並び方を見て気付いたことを話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第2学年～乗法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、考えを図や式を使ってかいたり、考えの相違点について話し合い、まとめたりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3学年～乗法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、考えを図や式を使ってかいたり、考えの相違点について話し合い、まとめたりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第4学年～角の大きさの学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、考えを図や式で表したり、学習したことを基に新たな問題の解決方法について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5学年～立体図形の体積の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、考えを図や式を使ってかいたり、考えの相違点について話し合い、まとめたりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第6学年～分数の乗法、除法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、既習の計算との違いを考えたり、考えの相違点について話し合い、まとめたりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p>
<p>内容の構成・ 構成・ 排列、 分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～数の構成と表し方の学習において、10とあといくつかを数える学習の後に、10を単位として数の大きさをみる学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～長さ、かさの単位と測定の学習において、ものの特徴や長さに着目する学習の後に、普遍単位を用いて数値化する学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～小数の加法、減法の学習において、小数を数直線に対応させて考える学習の後に、小数点を揃え各位の単位を揃えて計算する学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～小数の仕組みとその計算の学習において、数の相対的な大きさを考える学習の後に、100分の1の位までに範囲を広げる学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～割合の学習において、図や式などを用いて二つの数量の関係を比べる学習の後に、割合が小数で表される場合の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～分数の乗法、除法の学習において、分数×整数の計算の仕方を考える学習の後に、分数×分数の計算の仕方を考える学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第1学年～「数と計算」は135ページ、「図形」は13ページ、「測定」は22ページ、「データの活用」は7ページであり、総ページ数は174ページで、前回より約2%減となっている。(判型はA4及びB5判)</p> <p>第2学年～「数と計算」は141ページ、「図形」は24ページ、「測定」は40ページ、「データの活用」は25ページであり、総ページ数は252ページで、前回より約3%減となっている。(判型はB5判)</p> <p>第3学年～「数と計算」は147ページ、「図形」は31ページ、「測定」は34ページ、「データの活用」は19ページであり、総ページ数は280ページで、前回より約7%減となっている。(判型はB5判)</p> <p>第4学年～「数と計算」は170ページ、「図形」は77ページ、「変化と関係」は18ページ、「データの活用」は25ページであり、総ページ数は308ページで、前回より約5%減となっている。(判型はB5判)</p> <p>第5学年～「数と計算」は87ページ、「図形」は88ページ、「変化と関係」は50ページ、「データの活用」は28ページであり、総ページ数は296ページで、前回より約5%減となっている。(判型はB5判)</p> <p>第6学年～「数と計算」は125ページ、「図形」は89ページ、「変化と関係」は78ページ、「データの活用」は75ページであり、総ページ数は270ペ</p>

	ージで、前回より約4%減となっている。(判型はB5判)
使用上の 配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「つないでいこう算数の目」や「算数マイノートを学習に生かそう」で、次に学習してみたいことを想起する子どもの姿を例示したり(全学年)、コラム「ますりん通信」で、算数の学習に関連する多方面からの話題や見方・考え方などを取り上げたり(第2～6学年)するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</li> <li>○ 吹き出しで子どもがよりよく問題解決しようとする姿や発展的に学習しようとする姿を例示したり(全学年)、日常生活と学習場面を関連付け、学習することの意義や学習内容の有用性を実感できるようにしたり(全学年)するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</li> <li>○ 視認性の高いUD教科書体を使用したり(全学年)、カラーユニバーサルデザイン、余白を生かした紙面デザインを徹底したり(全学年)するとともに、二次元コードを掲載し、自動正誤判定や結果の記録機能で、個別最適化された学びを支援できるようにするなど、使用上の便宜が図られている。</li> </ul>
指導上の 配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域素材については、概数の学習において北海道の人口や札幌市から旭川市までの道のりが扱われている(第4学年)とともに、北海道に関わる問題文や写真、地図等が扱われている(第3～6学年)。</li> <li>○ ICTの活用については、1人1台端末を活用した学習活動として、平面や立体図形の操作が自由にできる操作コンテンツを扱うとともに、練習問題をデジタルコンテンツ上で答えることができ、すぐに正誤がフィードバックされたり、解説動画を見て考え方を確認できたりする工夫がなされている。</li> <li>○ 小・中連携については、目次で「後の学習」としてその単元が中学校のどの学習につながるのかを記載する(第6学年)とともに、巻末の「算数卒業旅行」(第6学年)で中学校につながる発展的な内容を扱い、滑らかな接続への配慮がなされている。</li> </ul>
本市児童の 学習の状況等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 既習の学習内容を手掛かりに、進んで問題を解決しようとする態度を育成することができるよう、巻末の「ふりかえりコーナー」で既習の学習内容を明示する(第2～6学年)とともに、巻頭の「学びのとびら」(第2～6学年)で問題解決的な学習が展開できるような工夫がなされている。</li> <li>○ 根拠を明確にして説明する力を育むことができるよう、登場人物による吹き出しで数学的な見方・考え方を明示し、見方・考え方を育む練習問題を適宜設定する(全学年)とともに、まとめの後に、さらに理解を深める補助発問「それなら」を適宜設定(第2～6学年)する工夫がなされている。</li> <li>○ 基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得することができるよう、学習内容を踏まえた練習問題を適宜設定し、単元末の「学習のしあげ」で身に付けた知識・技能を明確にする(第2～6学年)とともに、巻末の「新しい算数プラス」で補充問題を掲載し(第2～6学年)、知識や技能の熟達に配慮がなされている。</li> </ul>
その他	○ 第1学年から第5学年までは分冊、第6学年は1冊で構成されている。

観点 番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
	4・大日本	第1学年 第2学年 第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	算数・114, 算数・115 算数・214 算数・314 算数・414 算数・514 算数・614	新版たのしいさんすう1ねん①, 新版たのしいさんすう1ねん② 新版たのしい算数2年 新版たのしい算数3年 新版たのしい算数4年 新版たのしい算数5年 新版たのしい算数6年
取扱内容 学習指導 要領の総 則及び各 教科の目 標, 内容 等	<p>○ 数と計算については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～水槽に入れる魚の数を数えたり、水槽に残った魚の数を求めたりする活動</p> <p>第2学年～乗り物に乗っている人数を求めたり、かけ算の式になるおはじきの並べ方を考えたりする活動</p> <p>第3学年～いちごを同じ数ずつ分けたり、二つのわり算の場面を比べたりする活動</p> <p>第4学年～やかんに入っている水のかさの表し方を考えたり、二つの水筒に入っているお茶を合わせた量を求めたりする活動</p> <p>第5学年～リボンの代金を求める式を考えたり、木の棒1mの重さを求めたりする活動</p> <p>第6学年～ペンキで塗れる板の面積を求める式を考えたり、針金の重さや長さの求め方を考えたりする活動</p> <p>○ 図形については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～似ている形を集めたり、数え棒でいろいろな形を作ったりする活動</p> <p>第2学年～三角形や四角形と言える訳を説明したり、身の回りから三角形や四角形を見つけたりする活動</p> <p>第3学年～ストローで作った三角形を仲間分けしたり、身の回りから円の形をしている物を見つけたりする活動</p> <p>第4学年～点と点を結んで四角形を作ったり、平行四辺形のかき方を考えたりする活動</p> <p>第5学年～合同な図形を見つけたり、合同な四角形のかき方を考えたりする活動</p> <p>第6学年～アルファベットを仲間分けしたり、拡大図や縮図のかき方を考えたりする活動</p> <p>○ 測定については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～2本の鉛筆の長さを比べたり、ハンカチの広さを比べたりする活動</p> <p>第2学年～同じ長さのしおりを作る方法を考えたり、はがきの横の長さを測ったりする活動</p> <p>第3学年～文房具の重さを比べたり、大豆の重さを測ったりする活動</p> <p>○ 変化と関係については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第4学年～点と点を結んで作った長方形の縦の長さとの横の長さの関係を表に表したり、水槽の水の量の変わり方をグラフに表したりする活動</p> <p>第5学年～水槽に水を入れる時間と水の深さの変わり方を表に表したり、リボン1mの代金を数直線図を使って式に表したりする活動</p> <p>第6学年～紙の枚数を数えずに求める方法を考えたり、2本の比例のグラフを比べたりする活動</p> <p>○ データの活用については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～あさがおの花の数を整理したり、野菜の個数の分だけ色を塗ったりする活動</p> <p>第2学年～育てたい野菜と人数を表やグラフに表したり、表やグラフから分かることを説明したりする活動</p> <p>第3学年～アンケートの結果を表した棒グラフの特徴を調べたり、三つの表を一つの表に整理したりする活動</p> <p>第4学年～折れ線グラフの特徴を調べたり、二つの事柄が一度に分かる表や目的に合わせた表を作ったりする活動</p> <p>第5学年～好きな給食のメニューの割合をグラフに表したり、作り変えたグ</p>			

	<p>ラフの工夫点を考えたりする活動</p> <p>第6学年～10年前と今年の児童のどちらが本をよく借りていると言えるか考えたり，3人の中から代表選手を1人選ぶためにデータを表やグラフに整理したりする活動</p> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については，次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～加法の学習において，学習課題を設定し，見通しをもたせるとともに，既習の加法の計算との違いを考えたり，考えの共通点について話し合ったりするなどして，考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第2学年～2位数の加法の学習において，学習課題を設定し，見通しをもたせるとともに，考えを図や式，言葉を使ってかいたり，考えの共通点について話し合い，まとめたりするなどして，考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3学年～乗法の学習において，学習課題を設定し，見通しをもたせるとともに，考えを図や式，言葉を使ってかいたり，考えの共通点について話し合い，まとめたりするなどして，考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第4学年～除法の学習において，学習課題を設定し，見通しをもたせるとともに，既習の除法の問題との相違点を見付けたり，考えの共通点について話し合い，まとめたりするなどして，考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5学年～平面図形の性質の学習において，学習課題を設定し，見通しをもたせるとともに，図や式，言葉を使って考えを筋道立ててかいたり，考えの共通点について話し合ったりするなどして，考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第6学年～分数の乗法，除法の学習において，学習課題を設定し，見通しをもたせるとともに，図や式，言葉を使って考えを筋道立ててかいたり，式を見直してきまりを見つけたりするなどして，考えを広げたり深めたりする活動</p>
<p>内容の構成・ 排列， 分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については，次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～加法，減法の学習において，和が10以下の加法の学習の後に，1位数＋1位数で繰り上がりのある加法の学習を扱うなど，系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～乗法の学習において，乗法が用いられる実際の場面の学習の後に，乗法九九を構成したり性質に着目したりする学習を扱うなど，系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～分数の意味と表し方の学習において，分数の大小や仕組みの学習の後に，整数と同様に加法の計算ができることを知る学習を扱うなど，系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～整数の除法の学習において，2位数を2位数で割る計算の学習の後に，桁数の多い計算の仕方を発展的に考える学習を扱うなど，系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～平面図形の面積の学習において，平行四辺形の高さや面積の関係を調べる学習の後に，三角形の面積の求め方の学習を扱うなど，系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～分数の乗法，除法の学習において，分数の乗法の学習の後に，分数の除法の意味を考える学習を扱うなど，系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については，次のようになっている。</p> <p>第1学年～「数と計算」は124ページ，「図形」は15ページ，「測定」は19ページ，「データの活用」は4ページであり，総ページ数は182ページで，前回より約3%増となっている。（判型はA4及びB5判）</p> <p>第2学年～「数と計算」は134ページ，「図形」は17ページ，「測定」は39ページ，「データの活用」は7ページであり，総ページ数は251ページで，前回より約3%増となっている。（判型はB5判）</p> <p>第3学年～「数と計算」は143ページ，「図形」は25ページ，「測定」は28ページ，「データの活用」は18ページであり，総ページ数は271ページで，前回より約3%増となっている。（判型はB5判）</p> <p>第4学年～「数と計算」は155ページ，「図形」は69ページ，「変化と関係」は15ページ，「データの活用」は18ページであり，総ページ数は295ページで，前回より約3%増となっている。（判型はB5判）</p> <p>第5学年～「数と計算」は81ページ，「図形」は83ページ，「変化と関係」</p>

	<p>は39ページ、「データの活用」は23ページであり、総ページ数は293ページで、前回より約1%増となっている。(判型はB5判)</p> <p>第6学年～「数と計算」は52ページ、「図形」は50ページ、「変化と関係」は36ページ、「データの活用」は32ページであり、総ページ数は273ページで、前回より約1%増となっている。(判型はB5判)</p>
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 単元の導入コーナーで、児童自身が問題や疑問を見いだす題材を扱ったり(全学年)、「ふくろう先生になるほど算数教室」で、算数が社会で生かされていることを実感できるように、算数を生かして仕事をされている方へのインタビューを掲載したり(第3～6学年)するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</li> <li>○ 巻頭の「算数の学び方」で、問題解決型学習の流れを示すとともに、学習したことを生活に生かそうとする様子や発展的に問題を見いだす様子を掲載したり(全学年)、単元や毎時の導入で、児童が問題や疑問を見いだせる題材を掲載したり(全学年)するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</li> <li>○ 見やすく読みやすいUDフォントを使用したり(全学年)、色覚の特性によらず情報が読み取れる配色を用いたり(全学年)するとともに、二次元コードを掲載し、シミュレーションコンテンツで、簡単に何度でも試行錯誤することができるようにするなど、使用上の便宜が図られている。</li> </ul>
指導上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域素材については、単体量当たりの大きさにおいて、北海道の人口と面積が扱われている(第5学年)とともに、北海道に関わる問題文や写真が扱われている(第3, 4, 6学年)。</li> <li>○ ICTの活用については、1人1台端末を活用した学習活動として、数直線・平面や立体図形の操作が自由にできる操作コンテンツを扱うとともに、解説動画を見て考え方を確認できる工夫がなされている。</li> <li>○ 小・中連携については、目次や「中学校の数学ではこんなことを学ぶよ」としてその単元が中学校のどの学習につながるのかを記載する(第5, 6学年)とともに、巻末の「数学の世界へ」(第6学年)で中学校につながる発展的な内容を扱い、滑らかな接続への配慮がなされている。</li> </ul>
本市児童の学習の状況等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 既習の学習内容を手掛かりに、進んで問題を解決しようとする態度を育成することができるよう、巻頭の「ひらめきアイテム」で既習の学習内容を明示し、当該学年における学習内容を追加できるようにする(第2～6学年)とともに、巻頭の「算数の学び方」(第2～6学年)で問題解決的な学習が展開できるような工夫がなされている。</li> <li>○ 根拠を明確にして説明する力を育むことができるよう、「ひらめきアイテム」として数学的な見方・考え方を明示し、まとめるページを設ける(第2～6学年)とともに、巻頭の「算数の大切な考え方」や単元末の「見方・考え方をたしかめよう」を設定(第2～6学年)する工夫がなされている。</li> <li>○ 基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得することができるよう、学習内容を踏まえた練習問題を適宜設定し、単元末の「たしかめ問題」で身に付けた知識・技能を明確にする(全学年)とともに、巻末の「プラス・ワン」で補充問題を掲載し(第2～6学年)、知識や技能の熟達に配慮がなされている。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 第1学年のみ分冊、第2学年から第6学年は1冊で構成されている。</li> </ul>

観 点	番 号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
		11・学図	第1学年 第2学年 第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	算数・116, 算数・117 算数・216, 算数・217 算数・316, 算数・317 算数・416, 算数・417 算数・516, 算数・517 算数・616, 算数・617	みんなとまなぶしょうがっこうさんすうはね上 みんなとまなぶしょうがっこうさんすうはね下 みんなとまなぶ小学校算数2年上, みんなとまなぶ小学校算数2年下 みんなとまなぶ小学校算数3年上, みんなとまなぶ小学校算数3年下 みんなとまなぶ小学校算数4年上, みんなとまなぶ小学校算数4年下 みんなとまなぶ小学校算数5年上, みんなとまなぶ小学校算数5年下 みんなとまなぶ小学校算数6年, みんなとまなぶ小学校算数6年 中学校へのかけ橋
取扱内容	学習指導要領の総則及び各教科の目標, 内容等	<p>○ 数と計算については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～小鳥の数を数えたり、駐車場の残った車の台数を求めたりする活動</p> <p>第2学年～乗り物に乗っている人数を求めたり、九九表から決まりを見つけたりする活動</p> <p>第3学年～12個のクッキーを4人で同じ数ずつ分ける方法を考えたり、等分除と包含除になるわり算の本を作ったりする活動</p> <p>第4学年～1 L マスに入っている水のかさの表し方を考えたり、木の周りの長さの表し方を考えたりする活動</p> <p>第5学年～リボンの代金を求めたり、ジュース1 Lあたりの代金を求めたりする活動</p> <p>第6学年～ペンキで塗れる塀の面積を求めたり、ペンキ1 dLで塗れる壁の面積を求めたりする活動</p> <p>○ 図形については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～いろいろな形を集めたり、高く積み上げたりする活動</p> <p>第2学年～動物を囲んだ形を仲間分けしたり、身の回りから直角のかどを探したりする活動</p> <p>第3学年～ストローで作った三角形を仲間分けしたり、折り紙を折って二等辺三角形や正三角形を作ったりする活動</p> <p>第4学年～地図記号から平行な直線を見つけたり、身の回りから台形を探したりする活動</p> <p>第5学年～合同な図形を見つけたり、合同な三角形のかき方を考えたりする活動</p> <p>第6学年～折り紙で作った形を仲間分けしたり、拡大図や縮図のかき方を考えたりする活動</p> <p>○ 測定については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～2本の鉛筆の長さを比べたり、陣取りゲームをしたりする活動</p> <p>第2学年～長さを同じテープのいくつ分で表したり、はがきの横の長さを測ったりする活動</p> <p>第3学年～文房具の重さを比べたり、はかりを使って文房具の重さを測ったりする活動</p> <p>○ 変化と関係については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第4学年～周りの長さが一定の場合の長方形の縦の長さとの横の長さの関係を表に表したり、浴槽に水を入れた時間とたまった水の量の関係を調べたりする活動</p> <p>第5学年～リボンの長さとの代金の関係を表に表したり、正方形の1辺の長さとの周りの長さの関係について考えたりする活動</p> <p>第6学年～水の量と深さの関係をグラフに表したり、2本の比例のグラフを比べたりする活動</p> <p>○ データの活用については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～果物を種類ごとに並べたり、果物の個数の分だけ色を塗ったりする活動</p> <p>第2学年～お楽しみ会でやってみたいことを表やグラフに表したり、表やグラフから分かることを考えたりする活動</p> <p>第3学年～好きな給食のメニューを表した表やグラフを読み取ったり、分かりやすいグラフの表し方について考えたりする活動</p> <p>第4学年～気温の変化をグラフに表したり、複合グラフから分かることについて話し合ったりする活動</p> <p>第5学年～好きなスポーツをグラフに表したり、グラフから分かることを考</p>			

	<p>えたりする活動</p> <p>第6学年～新体力テストの結果のデータから代表値を求めたり、ソフトボール投げの結果のデータを度数分布表に表したりする活動</p> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～減法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、絵を使って考えを表したり、考えの共通点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第2学年～簡単な表やグラフの学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、落とし物調べを表やグラフに表したり、調べたことを基に減らす工夫を話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3学年～除法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、等分除と包含除の場面の式について考えたり、考え方の相違点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第4学年～角の大きさの学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、三角定規を使って角の大きさを調べたり、数値で角の大きさを表す意味について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5学年～異種の二つの量の割合の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、速さの意味を考えたり、速さを比べる方法について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第6学年～比例の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、紙の枚数を数えないで調べる方法について考えたり、比例しているかについて話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p>
<p>内容の構成・ 構成・ 排列、 分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～数の構成と表し方の学習において、繰り上がりのない2位数と1位数の加法の学習の後に、簡単な2位数の減法の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～乗法の学習において、乗数が1ずつ増えるときの積の増え方の学習の後に、簡単な場合の2位数と1位数との乗法の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～分数の意味と表し方の学習において、分数の仕組みや大小の学習の後に、1より大きい分数の意味や表し方の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～小数の仕組みとその計算の学習において、小数の大小の学習の後に、小数の10倍、10分の1の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～平面図形の面積の学習において、公式を使って平行四辺形の面積を求める学習の後に、三角形の面積の求め方の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～角柱及び円柱の体積の学習において、角柱の体積の求め方の学習の後に、いろいろな立体の体積を工夫して公式を使って求める学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第1学年～「数と計算」は140ページ、「図形」は14ページ、「測定」は21ページ、「データの活用」は10ページであり、総ページ数は214ページで、前回より約7%増となっている。(判型はA B判)</p> <p>第2学年～「数と計算」は157ページ、「図形」は29ページ、「測定」は61ページ、「データの活用」は14ページであり、総ページ数は316ページで、前回より約8%増となっている。(判型はA B判)</p> <p>第3学年～「数と計算」は164ページ、「図形」は40ページ、「測定」は45ページ、「データの活用」は27ページであり、総ページ数は330ページで、前回より約8%増となっている。(判型はA B判)</p> <p>第4学年～「数と計算」は181ページ、「図形」は70ページ、「変化と関係」は30ページ、「データの活用」は24ページであり、総ページ数は350ページで、前回より約6%増となっている。(判型はA B判)</p> <p>第5学年～「数と計算」は110ページ、「図形」は106ページ、「変化と関係」は69ページ、「データの活用」は34ページであり、総ページ数は364ページで、前回より約8%増となっている。(判型はA B判)</p>



	<p>第6学年～「数と計算」は86ページ、「図形」は94ページ、「変化と関係」は66ページ、「データの活用」は67ページであり、総ページ数は316ページで、前回より約6%増となっている。(判型はA B判)</p>
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「見方・考え方」を児童が使いたくなるよう「考え方モンスター」として紙面に具現化したり(全学年)、「算数をつかって」でこれまで学んできた学習内容や解決の仕方を活用してSDGsに関連した題材に取り組むことができるようにしたり(全学年)するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</li> <li>○ 身の回りの生活の中や、算数の学習の中から問題を発見することができるよう「?を発見」のページを設定したり(全学年)、次の学びへの関心・意欲が高まり、真理を求める態度を養うことができるよう「つながりの?」を設定したり(全学年)するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</li> <li>○ 全面的にUDフォントを使用したり(全学年)、目に優しく判別のしやすい色を使用したり(全学年)するとともに、二次元コードを掲載し、5つのマークを付け、デジタルコンテンツにどのような内容が含まれているか分かるようにするなど、使用上の便宜が図られている。</li> </ul>
指導上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域素材については、概数や単位量当たりの大きさの学習において北海道の人口や面積が扱われている(第4, 5学年)とともに、北海道に関わる問題文や写真、マーク、気温等が扱われている(第3, 5, 6学年)。</li> <li>○ ICTの活用については、1人1台端末を活用した学習活動として、立体図形の操作ができる操作コンテンツを扱うとともに、解説動画を見て考え方を確認できる工夫がなされている。</li> <li>○ 小・中連携については、目次でその単元が中学校のどの学習につながるのかを記載する(第6学年)とともに、学習内容を踏まえて設定されたコラムの一部や「中学校へのかけ橋」(第6学年)で中学校につながる発展的な内容を扱い、滑らかな接続への配慮がなされている。</li> </ul>
本市児童の学習の状況等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 既習の学習内容を手掛かりに、進んで問題を解決しようとする態度を育成することができるよう、巻頭「○年生で見つけた見方・考え方」で前学年の学習内容を明示する(第2～6学年)とともに、巻頭の「算数の学び方」(第2～6学年)で、問題解決的な学習が展開できるような工夫がなされている。</li> <li>○ 根拠を明確にして説明する力を育むことができるよう、「算数で見つけた考え方モンスター」を登場させ数学的な見方・考え方を明示する(全学年)とともに、各単元末の「考え方モンスターでふりかえろう!」(第2～6学年)によってこれまで身に付けてきた見方・考え方を総括できるような工夫がなされている。</li> <li>○ 基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得することができるよう、学習内容を踏まえた練習問題を適宜設定し、単元末の「できるようになったこと」で身に付けた知識・技能を明確にする(全学年)とともに、巻末の「もっと算数」では補充の問題を掲載し(全学年)、知識や技能の熟達に配慮がなされている。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全学年分冊で構成されている。</li> </ul>

観点 番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
	17・教出	第1学年 第2学年 第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	算数・118 算数・218, 算数・219 算数・318, 算数・319 算数・418, 算数・419 算数・518 算数・618	しょうがくさんすう1 小学算数2上, 小学算数2下 小学算数3上, 小学算数3下 小学算数4上, 小学算数4下 小学算数5 小学算数6
取扱内容 学習指導 要領の総 則及び各 教科の目 標, 内容 等	<p>○ 数と計算については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～葉の枚数を数えたり、残ったまっぼっくりの数の求め方を考えたりする活動</p> <p>第2学年～乗り物に乗っている人数を求めたり、おはじきを使ってかけ算に表したりする活動</p> <p>第3学年～クッキーを何袋に分けられるのかを求めたり、わり算の式になる問題を作ったりする活動</p> <p>第4学年～ペットボトルに入っている水のかさの表し方を考えたり、紅茶と牛乳を合わせた量を求めたりする活動</p> <p>第5学年～リボンの代金を求める式を考えたり、棒1mの重さを求めたりする活動</p> <p>第6学年～棒の重さの求め方を考えたり、1mの棒の重さの求め方を考えたりする活動</p> <p>○ 図形については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～箱でいろいろな形を作ったり、色板でいろいろな形を作ったりする活動</p> <p>第2学年～動物を囲んだ形を仲間分けしたり、身の回りから三角形や四角形を見つけたりする活動</p> <p>第3学年～ストローで作った三角形を仲間分けしたり、身の回りから二等辺三角形や正三角形を見つけたりする活動</p> <p>第4学年～四角形を仲間分けしたり、平行四辺形のかき方を考えたりする活動</p> <p>第5学年～合同な四角形を見つけたり、合同な三角形のかき方を考えたりする活動</p> <p>第6学年～大きさは違うが同じ形を見つけたり、拡大図のかき方を考えたりする活動</p> <p>○ 測定については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～2本の鉛筆の長さを比べたり、陣取りゲームをしたりする活動</p> <p>第2学年～しおりの長さをものを使って表したり、はがきの横の長さを測ったりする活動</p> <p>第3学年～スポンジと電池の重さを比べたり、ランドセルの重さを測ったりする活動</p> <p>○ 変化と関係については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第4学年～ひもで作った長方形の横の長さとの縦の長さの関係を表に表したり、おかしの数と代金の関係を式に表したりする活動</p> <p>第5学年～直方体を積み重ねてできた直方体の高さとの体積の関係を表に表したり、表や式のよさについて話し合ったりする活動</p> <p>第6学年～画用紙の全部の枚数を調べたり、グラフから変化や対応の特徴を読み取ったりする活動</p> <p>○ データの活用については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～野菜を種類ごとに並べたり、野菜の個数の分だけ色を塗ったりする活動</p> <p>第2学年～好きな遊びを表やグラフに表したり、表やグラフから分かることを考えたりする活動</p> <p>第3学年～乗り物調べの結果を表した棒グラフの読み方を考えたり、三つの表を一つの表に整理したりする活動</p> <p>第4学年～気温の変化をグラフに表したり、二つの事柄について調べたことを表に分かりやすく整理する方法を考えたりする活動</p> <p>第5学年～ブルーベリーの収穫量の割合をグラフに表したり、表やグラフか</p>			

	<p>ら分かることを考えたりする活動</p> <p>第6学年～どちらのクラスが本をよく読んだか決める方法を考えたり、日本の年齢別人口について二つのグラフを比べて考えたりする活動</p> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～加法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、加法のよりよい計算の仕方を考えたり、10のまとまりを用いる意味について説明したりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第2学年～2位数の加法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、既習の加法の計算との違いを考えたり、考えの共通点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3学年～乗法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、既習の乗法の計算との違いを考えたり、考えの相違点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第4学年～平面図形の面積の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、L字型の図形の面積の求め方を考えたり、考えを図や式を用いて説明したりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5学年～異種の二つの量の割合の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、混み具合を比べる方法を考えたり、考えの相違点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第6学年～比例の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、10のまとまりを基に解決の方法を考えたり、考えの相違点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p>
<p>内容の構成・ 構成・ 排列、 分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～加法、減法の学習において、10のまとまりを作って計算する学習の後に、1位数+1位数で繰り返りのある加法の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～長さ、かさの単位と測定の学習において、数と単位を使って長さを表す学習の後に、数と単位を使って水のかさを表す学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～分数の意味と表し方の学習において、単位分数の学習の後に、同分母分数の加法の計算の仕方を考える学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～小数の仕組みとその計算の学習において、小数×整数の計算の学習の後に、小数÷整数の計算の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～平面図形の面積の学習において、平行四辺形の面積を求める学習の後に、三角形の面積の求める学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～分数の乗法、除法の学習において、分数×整数の計算の仕方を考える学習の後に、分数÷整数の計算の仕方を考える学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第1学年～「数と計算」は131ページ、「図形」は7ページ、「測定」は24ページ、「データの活用」は4ページであり、総ページ数は190ページで、前回より約4%増となっている。(判型はB5判)</p> <p>第2学年～「数と計算」は151ページ、「図形」は23ページ、「測定」は40ページ、「データの活用」は8ページであり、総ページ数は286ページで、前回より約1%増となっている。(判型はB5判)</p> <p>第3学年～「数と計算」は158ページ、「図形」は32ページ、「測定」は35ページ、「データの活用」は19ページであり、総ページ数は310ページで、前回より約3%増となっている。(判型はB5判)</p> <p>第4学年～「数と計算」は169ページ、「図形」は79ページ、「変化と関係」は17ページ、「データの活用」は30ページであり、総ページ数は358ページで、前回より約2%増となっている。(判型はB5判)</p> <p>第5学年～「数と計算」119ページ、「図形」は91ページ、「変化と関係」は</p>

	<p>92ページ、「データの活用」は26ページであり、総ページ数は314ページで、前回より約1%増となっている。(判型はB5判)</p> <p>第6学年～「数と計算」は53ページ、「図形」は65ページ、「変化と関係」は38ページ、「データの活用」は32ページであり、総ページ数は292ページで、前回より約6%増となっている。(判型はB5判)</p>
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 身近な題材から算数の問題を発見するなど、学ぶ意義を感じ、目的意識をもって取り組める教材や活動を示す「きっかけ」ページを設けたり(全学年)、各単元の終わりに、学習したことを使って取り組む活動を示すページを設けたり(全学年)するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</li> <li>○ 単元の導入で、身近な題材から算数の問題を発見し、目的意識をもって数学的活動に取り組めるようにしたり(全学年)、単元末で、学習したことを日常場面に活用し、「何ができるようになったか」実感できるようにしたり(全学年)するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</li> <li>○ UDデジタル教科書体を使用したり(全学年)、識別しやすい配色を用い、図版に色名を付記したり(全学年)するとともに、二次元コードを掲載し、毎時の知識・技能まとめをアニメーションにして、視覚的にも理解が深められるようにするなど、使用上の便宜が図られている。</li> </ul>
指導上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域素材については、「算数みつけた!」で大雪クリスタルホールモニュメントの写真(第3学年)や「垂直、平行と四角形」の学習で旭川市周辺の地図(第4学年)を扱うとともに、北海道に関わる写真や地図等が扱われている。(全学年)</li> <li>○ ICTの活用については、1人1台端末を活用した学習活動として、平面や立体図形の操作が自由にできる操作コンテンツを扱うとともに、解説動画を見て考え方を確認できる工夫がなされている。</li> <li>○ 小・中連携については、学習内容を踏まえて設定されたコラムの一部(第5,6学年)や巻末の「数学へのとびら」(第6学年)で中学校につながる発展的な内容を扱い、滑らかな接続への配慮がなされている。</li> </ul>
本市児童の学習の状況等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 既習の学習内容を手掛かりに、進んで問題を解決しようとする態度を育成することができるよう、巻末の「学びのマップ」で既習の学習内容を明示する(第2～6学年)とともに、巻頭に「みんなで算数をはじめよう!」を位置付けて(第2～6学年)、問題発見・解決の過程を「はてな?」「なるほど!」「だったら!」の吹き出しで示し(全学年)、問題解決的な学習が展開できるような工夫がなされている。</li> <li>○ 根拠を明確にして説明する力を育むことができるよう、登場人物による吹き出しで数学的な見方・考え方を明示する(全学年)とともに、単元の前半で見いだした数学的な見方・考え方を「つながるミカタ」で顕在化し(全学年)、後半の学習で自ら活用していけるような工夫がなされている。</li> <li>○ 基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得することができるよう、学習内容を踏まえたたしかめ問題を適宜設定し、単元末の「ふり返ろう」「たしかめよう」で身に付けた知識・技能を明確にする(第2～6学年)とともに、巻末の「ステップアップ算数」で補充問題を掲載し(第2～6学年)、知識や技能の熟達に配慮がなされている。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 第1,5,6学年は1冊、第2学年から第4学年までは分冊で構成されている。</li> </ul>

観点 番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
	61・啓林館	第1学年 第2学年 第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	算数・120, 算数・121 算数・220, 算数・221 算数・320, 算数・321 算数・420, 算数・421 算数・520 算数・620	わくわくさんすう1すたあとぶく, わくわくさんすう1 わくわく算数2上, わくわく算数2下 わくわく算数3上, わくわく算数3下 わくわく算数4上, わくわく算数4下 わくわく算数5 わくわく算数6
取扱内容 学習指導 要領の総 則及び各 教科の目 標, 内容 等	<p>○ 数と計算については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～石の上のかえるの数を数えたり、木に残った柿の数を求めたりする活動</p> <p>第2学年～乗り物に乗っている人数を求めたり、かけ算になる問題を作ったりする活動</p> <p>第3学年～いちごを等分する方法を考えたり、わり算になる問題カードを作成したりする活動</p> <p>第4学年～サイクリングコースの道のりを求めたり、テープの長さを求めたりする活動</p> <p>第5学年～リボンの代金を求めたり、ひも1m分の代金を求めたりする活動</p> <p>第6学年～ペンキで塗れる壁の面積を求めたり、ペンキ1dLで塗れる壁の面積を求めたりする活動</p> <p>○ 図形については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～似ている形を集めたり、色板でいろいろな形を作ったりする活動</p> <p>第2学年～動物を囲んだ形を仲間分けしたり、身の回りから三角形や四角形を見つけたりする活動</p> <p>第3学年～色棒で作った三角形を仲間分けしたり、身の回りから二等辺三角形や正三角形を見つけたりする活動</p> <p>第4学年～点を結んで四角形を作ったり、コンパスを使って平行四辺形をかいたりする活動</p> <p>第5学年～形も大きさも同じ図形を見つけたり、合同な三角形をかいたりする活動</p> <p>第6学年～アルファベットを仲間分けしたり、方眼を使って拡大図や縮図をかいたりする活動</p> <p>○ 測定については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～2本の鉛筆の長さを比べたり、場所取りゲームをしたりする活動</p> <p>第2学年～こぶしを使ってももの長さを比べたり、はがきの横の長さを測ったりする活動</p> <p>第3学年～文房具の重さを比べたり、ランドセルの重さを測ったりする活動</p> <p>○ 変化と関係については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第4学年～ストローで作った長方形の縦の本数と横の本数の関係を表に表したり、水のかさと重さをグラフに表したりする活動</p> <p>第5学年～レンガと植木鉢の積む数と全体の高さの関係を表に表したり、和暦と西暦の関係について調べたりする活動</p> <p>第6学年～時間と水の深さの関係を調べたり、2本の比例のグラフを比べたりする活動</p> <p>○ データの活用については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～果物を種類ごとに縦に並べたり、個数の分だけ色を塗ったりする活動</p> <p>第2学年～好きな遊びを表やグラフに表したり、表やグラフから分かることを考えたりする活動</p> <p>第3学年～好きな遊び調べの人数をグラフに表したり、二つの表を一つの表に整理したりする活動</p> <p>第4学年～気温の変化をグラフに表したり、二つの事柄について調べる場合の整理の仕方を考えたりする活動</p> <p>第5学年～作物別産出額をグラフに表したり、表やグラフから分かることを考えたりする活動</p> <p>第6学年～大縄跳びの3チームのデータから、代表チームの決め方を考えたり、データのちらばりの様子をグラフに表したりする活動</p>			

	<p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～加法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、加法のよりよい計算の仕方を考えたり、10のまとまりを用いる意味について説明したりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第2学年～乗法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、箱の中のチョコレートの数について考えたり、図や式を用いた考え方について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3学年～数量の関係を表す式の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、□に当てはまる数について考えたり、図や式を用いた考え方について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第4学年～概数と四捨五入の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、概数で和や差を求める方法を考えたり、計算の仕方を説明したりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5学年～小数の乗法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、計算の方法を考えたり、考えのよいところや共通点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第6学年～データの考察の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、データの分類整理の仕方について話し合ったり、分析の仕方について説明したりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p>
<p>内容の構成・ 排列、 分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～時刻の読み方の学習において、短針に着目して時計を読む学習の後に、長針に着目して時計を読む学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～乗法の学習において、基準量に着目して乗法の意味を理解する学習の後に、乗法九九を構成したり理解したりする学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～除法と乗法の関係の学習において、基準量の何倍かという見方・考え方を働かせる学習の後に、分数の意味と表し方を理解する学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～簡単な場合についての割合の学習において、第3学年で培った基準量の何倍かという見方・考え方を働かせる学習の後に、割合を用いて比べる学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～割合の学習において、割合を用いて比べる学習の後に、円グラフや帯グラフなどの割合のグラフの学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～割合の学習において、割合を表す分数について理解を深める学習の後に、全体を1として割合を考えるという見方・考え方を働かせる学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第1学年～「数と計算」は126ページ、「図形」は15ページ、「測定」は15ページ、「データの活用」は2ページであり、総ページ数は196ページで、前回より約10%増となっている。(判型はA4及びB5判)</p> <p>第2学年～「数と計算」は137ページ、「図形」は26ページ、「測定」は37ページ、「データの活用」は8ページであり、総ページ数は276ページで、前回より約7%減となっている。(判型はB5判)</p> <p>第3学年～「数と計算」は150ページ、「図形」は25ページ、「測定」は20ページ、「データの活用」は22ページであり、総ページ数は282ページで、前回より約7%減となっている。(判型はB5判)</p> <p>第4学年～「数と計算」は144ページ、「図形」は66ページ、「変化と関係」は30ページ、「データの活用」は29ページであり、総ページ数は298ページで、前回より約7%減となっている。(判型はB5判)</p> <p>第5学年～「数と計算」は84ページ、「図形」は77ページ、「変化と関係」は87ページ、「データの活用」は23ページであり、総ページ数は284ページで、前回より約7%減となっている。(判型はB5判)</p>

	<p>第6学年～「数と計算」は47ページ、「図形」は56ページ、「変化と関係」は40ページ、「データの活用」は33ページであり、総ページ数は274ページで、前回より約9%減となっている。(判型はB5判)</p>
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「学びをいかそう」で算数を学ぶ意義を感じられる題材を取り扱ったり(全学年)、「わくわくSDGs」でエネルギーの利用など社会における答えが1つに定まらない問いに対して算数を使って取り組み、自分たちに何ができるかを考えたり(第3～6学年)するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</li> <li>○ 児童から「めあて」が引き出せるよう、児童の「問いや気付き」を「めばえ」として掲載したり(第2～6学年)、児童自らが単元全体の学習を振り返り、生かしていけるよう、「たしかめよう・ふりかえろう・やってみよう」を設定したり(第2～6学年)するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</li> <li>○ 識別がしやすいUDフォントを使用したり(全学年)、色覚の特性によらず学びやすい配色を用いたり(全学年)するとともに、二次元コードを掲載し、具体物の操作では時間のかかる創造的な活動も簡単に行えるようにするなど、使用上の便宜が図られている。</li> </ul>
指導上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域素材については、概数の学習において北海道の人口や面積が扱われている(第4学年)とともに、北海道に関わる問題文や写真、マーク、表、グラフ等が扱われている(第2, 4, 5, 6学年)。</li> <li>○ ICTの活用については、1人1台端末を活用した学習活動として、平面や立体図形の操作が自由にできる操作コンテンツを扱うとともに、練習問題の答えを確認できたり、解説動画を見て考え方を確認できたりする工夫がなされている。</li> <li>○ 小・中連携については、「数学へのとびら」(第4～6学年)や巻末の「数学へのパスポート」(第6学年)で中学校につながる発展的な内容を扱い、滑らかな接続への配慮がなされている。</li> </ul>
本市児童の学習の状況等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 既習の学習内容を手掛かりに、進んで問題を解決しようとする態度を育成することができるよう、巻末の「学びをつなげよう」で既習の学習内容を明示する(第2～6学年)とともに、巻頭の「算数の学習の進め方」(第2～6学年)で問題解決的な学習が展開できるような工夫がなされている。</li> <li>○ 根拠を明確にして説明する力を育むことができるよう、登場人物による吹き出しで数学的な見方・考え方を明示する(全学年)とともに、特設単元「見方・考え方を深めよう」を系統的に配置(第2～6学年)し、図を使って考えたり、説明したりする数学的活動を促す工夫がなされている。</li> <li>○ 基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得することができるよう、学習内容を踏まえた練習問題を適宜設定し、単元末の「学びのまとめ」で身に付けた知識・技能を明確にする(全学年)とともに、巻末の「学びのサポート」で補充問題を掲載し(第2～6学年)、知識や技能の熟達に配慮がなされている。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 第1学年から第4学年までは分冊、第5, 6学年は1冊で構成されている。</li> </ul>

観点	番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
		116・日文	第1学年 第2学年 第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	算数・122, 算数・123 算数・222, 算数・223 算数・322, 算数・323 算数・422, 算数・423 算数・522 算数・622	しょうがくさんすう 1ねん①, しょうがくさんすう 1ねん② 小学算数 2年上, 小学算数 2年下 小学算数 3年上, 小学算数 3年下 小学算数 4年上, 小学算数 4年下 小学算数 5年 小学算数 6年
取扱内容	学習指導要領の総則及び各教科の目標, 内容等	<p>○ 数と計算については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～まつぼっくりの数を数えたり、木に残った柿の数を求めたりする活動</p> <p>第2学年～乗り物に乗っている人数を求めたり、九九表から決まりを見ついたりする活動</p> <p>第3学年～お菓子を同じ数ずつ分けたり、二つのわり算の問題を比べたりする活動</p> <p>第4学年～ペットボトルに入っているジュースのかさの表し方を考えたり、リボンの長さを求めたりする活動</p> <p>第5学年～リボンの代金を求めたり、パイプ1mの重さを求めたりする活動</p> <p>第6学年～ペンキで塗れる屋根の面積を求めたり、ペンキ1dLで塗れる机の面積を求めたりする活動</p> <p>○ 図形については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～箱でいろいろな形を作ったり、色の棒でいろいろな形を作ったりする活動</p> <p>第2学年～動物を囲んだ形を仲間分けしたり、身の回りから長方形や正方形、直角三角形を見ついたりする活動</p> <p>第3学年～ストローで作った三角形を仲間分けしたり、身の回りから二等辺三角形や正三角形を見ついたりする活動</p> <p>第4学年～四角形を仲間分けしたり、平行四辺形のかき方を考えたりする活動</p> <p>第5学年～合同な四角形を見ついたり、合同な四角形のかき方を考えたりする活動</p> <p>第6学年～複数の図形を仲間分けしたり、方眼を使って拡大図や縮図をかいたりする活動</p> <p>○ 測定については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～テープを使って長さを比べたり、陣取りゲームをしたりする活動</p> <p>第2学年～テープを使ってものの長さを比べたり、はがきの横の長さを測ったりする活動</p> <p>第3学年～いろいろなものの重さを比べたり、ランドセルの重さを測ったりする活動</p> <p>○ 変化と関係については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第4学年～点と点を結んで作った長方形の縦の長さや横の長さの関係を表に表したり、長椅子の数と座れる人数の関係を式で表したりする活動</p> <p>第5学年～直方体を積み重ねてできた直方体の高さや体積の関係を表に表したり、二つの量の関係を表す方法を考えたりする活動</p> <p>第6学年～時間と水の深さの関係を調べたり、2本の比例のグラフを比べたりする活動</p> <p>○ データの活用については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～動物の数を整理したり、動物の数の分だけ色を塗ったりする活動</p> <p>第2学年～メダルの色調べを表やグラフに表したり、表やグラフから分かったことを話し合ったりする活動</p> <p>第3学年～好きなスポーツ調べを表したグラフについて調べたり、分かりやすい表のまとめ方について考えたりする活動</p> <p>第4学年～折れ線グラフの線の傾きについて調べたり、二つの事柄を同時に表に整理する方法を考えたりする活動</p> <p>第5学年～図書室で貸し出された種類別の本の数をグラフに表したり、目的に応じて表やグラフを選択したりする活動</p>			



	<p>第6学年～データを基にどちらを代表チームにするとよいか考えたり、日本の年齢別人口について二つのグラフを比べて考えたりする活動</p> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～加法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、加法のよりよい計算の仕方を考えたり、考えの共通点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第2学年～2位数の加法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、既習の加法の計算との違いを考えたり、考えの相違点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3学年～表と棒グラフの学習において、結果の違いが分かりやすいグラフのかき方を考えたり、グラフから分かったことを話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第4学年～除法の学習において、既習の除法の計算との違いを考えたり、考えの共通点や相違点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5学年～立体図形の体積の学習において、考えを図や式、言葉を使ってかいたり、考えの共通点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第6学年～比例の学習において、比例の考えを使って画用紙の枚数を求める方法を考えたり、考えの共通点を整理して振り返ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p>
<p>内容の構成・排列、分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～加法、減法の学習において、10を作る計算や10より大きい数などの既習事項を確認する学習の後に、1位数+1位数で繰り上がりのある加法の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～簡単な表やグラフの学習において、第1学年で学習した絵や図を用いた数量の表現を確認する学習の後に、簡単な表やグラフに表す学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～乗法の学習において、乗法に関して成り立つ性質を考える学習の後に、加法に関して成り立つ性質と乗法に関して成り立つ性質の共通点を考える学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～面積の学習において、L字型の図形の面積の求め方を考える学習の後に、L字型に並べたボールの数の求め方とL字型の図形の面積の求め方の共通点を考える学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～平面図形の性質の学習において、合同な三角形や四角形をかく学習の後に、合同な正三角形や円、ひし形のかき方を考える学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～分数の乗法、除法の学習において、倍を表す分数について理解を深める学習の後に、整数、小数、分数による倍の表し方の共通点を考える学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第1学年～「数と計算」は152ページ、「図形」は21ページ、「測定」は22ページ、「データの活用」は6ページであり、総ページ数は198ページで、前回より約1%減となっている。(判型はB5判)</p> <p>第2学年～「数と計算」は149ページ、「図形」は32ページ、「測定」は52ページ、「データの活用」は14ページであり、総ページ数は308ページで、前回より約6%増となっている。(判型はB5判)</p> <p>第3学年～「数と計算」は156ページ、「図形」は38ページ、「測定」は47ページ、「データの活用」は30ページであり、総ページ数は324ページで、前回より約7%増となっている。(判型はB5判)</p> <p>第4学年～「数と計算」は184ページ、「図形」は86ページ、「変化と関係」は41ページ、「データの活用」は34ページであり、総ページ数は346ページで、前回より約4%増となっている。(判型はB5判)</p> <p>第5学年～「数と計算」は105ページ、「図形」は106ページ、「変化と関係」は58ページ、「データの活用」は35ページであり、総ページ数は304ページで、前回より約1%減となっている。(判型はB5判)</p>

	<p>30ページで、前回より約2%増となっている。(判型はB5判)  第6学年～「数と計算」は100ページ、「図形」は102ページ、「変化と関係」は69ページ、「データの活用」は98ページであり、総ページ数は300ページで、前回より約5%増となっている。(判型はB5判)</p>
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 単元アプローチとして、ストーリー性やビジュアル性のある導入ページを設けて学習の課題を自ら見つけられるようにしたり(全学年)、「なるほど算数」で算数につながる数学界の偉人や伝統的な和算の紹介などの算数に関する豆知識的なコラムを掲載したり(全学年)するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</li> <li>○ 「算数マイトライ」で理解度、学習の目的に合わせて様々なジャンル・難易度の問題を掲載したり(第2～6学年)、「使ってみよう」で作業的・体験的な活動や学習したことを実際の場面に活用する活動の充実を図ったり(全学年)するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</li> <li>○ 視認性の高いUDフォントを教科書体やゴシック体にも採用したり(全学年)、図形に使う色数を抑え、目に優しい色を使用したり(全学年)するとともに、二次元コードを掲載し、アニメーションや自分で操作できるコンテンツで理解を深めるようにするなど、使用上の便宜が図られている。</li> </ul>
指導上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域素材については、およその数や単位量あたりの大きさの学習において北海道の人口や面積が扱われている(第4・5学年)とともに、北海道に関わる問題文や写真、マーク、表等が扱われている(第2, 4, 5, 6学年)。</li> <li>○ ICTの活用については、1人1台端末を活用した学習活動として、平面や立体図形の操作が自由にできる操作コンテンツを扱うとともに、練習問題の答えを確認できたり、解説動画を見て考え方を確認できたりする工夫がなされている。</li> <li>○ 小・中連携については、「中学校につながる学習」にマークを付けたり(第5, 6学年)や巻末の「もうすぐ中学生」(第6学年)で中学校につながる発展的な内容を扱ったりと、滑らかな接続への配慮がなされている。</li> </ul>
本市児童の学習の状況等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 既習の学習内容を手掛かりに、進んで問題を解決しようとする態度を育成することができるよう、巻末の「〇年までに学習したこと」で既習の学習内容を明示する(第2～6学年)とともに、巻頭の「さあ、算数の学習をはじめよう！」(第2～6学年)や巻末シートの「学び方ガイド」(第2～6学年)で問題解決的な学習が展開できるような工夫がなされている。</li> <li>○ 根拠を明確にして説明する力を育むことができるよう、巻末の「算数で使いたい見方・考え方」で数学的な見方・考え方を明示する(第2～6学年)とともに、「めあて」の近くに「見方・考え方」を配置し、見通しを立てたり、筋道立てて考えたりするための着眼点を明示する(第2～6学年)工夫がなされている。</li> <li>○ 基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得することができるよう、学習内容を踏まえた練習問題を適宜設定し、単元末の「学習をたしかに」で身に付けた知識・技能を明確にする(全学年)とともに、巻末の「算数マイトライ」で補充問題を掲載し(第2～6年)、知識や技能の熟達に配慮がなされている。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 第1学年から第4学年までは分冊、第5・6学年は1冊で構成されている。</li> </ul>